

ワクチン予約殺到、今後の予約は？対策は？

新型コロナウイルスの感染拡大は一向に終息の気配がなく、1都3県に3回目の緊急事態宣言が出され、さらに5月末までの延長が決定されました。世界でも日本でも変異株の広がりによって感染の勢いを強めています。イギリス型・N501Y変異株は重症化率が従来型の60%以上高いというデータもあり、何より恐ろしいのは感染力が強く、感染者数が急激に増え重症化することです。変異株は若い人や子どもにも感染が広がっています。対策のカギはワクチンと検査です。

日本でもワクチン接種がようやく始まり、松戸市でも65歳以上の高齢者への予約が開始されました。ところが、コールセンターに電話が繋がらず、ネットが使えない方も多いため予約ができず情報も得られないという状況になりました。市民の方から日本共産党へも多くの相談や苦情の電話が入りました。

そこで日本共産党では4月に2回、市民の声を届けるため市へ要望書を提出しました。その回答からわかった松戸市のワクチン接種の状況についてご報告します。

【松戸市におけるコロナワクチン接種の経緯】

○4月中旬

- ・65歳以上の高齢者へコロナワクチン接種券発送（13万人強）
- ・6月までの予約が11万回分済み（5万5千人が2回接種可能）。
- ・およそ8万人が7月以降の接種。6月までの予約はいっぱい。
- ・7月以降の予約については5/15付け「広報まつど」で周知予定。

【松戸市への質問と回答】

（問1） コールセンターに何十回かけてもつながらない。なんとかしてほしい。

（答） 50台から60台へ電話を増設した。

（問2） 市内のワクチン接種状況は？

（答） 医療従事者・・・県の管轄で市には情報がないが、大きい病院以外の医療従事者が終わっていないのは報道の通りで、医師もすべては接種していない状況
高齢者施設・・・入所者と職員、11施設1,010回の接種実施（4/26時点）。

（問3） 1回目の予約しか取れなかったが2回目は優先的に予約をとれるのか？

（答） そのような方法も検討している。

(問4) 今回は一斉予約で混乱したが、今後の対策は？

(答) 今後接種券を発送する64歳以下の方へは対象の絞り込みを検討する。

(問5) 国は7月末までに高齢者のワクチン接種を完了するとしているが、本市でそれは可能か？

(答) 6月までの予約分は医師・看護師の体制確保済みだが、7月以降は体制準備中。

【PCR検査体制の充実を】

コロナ禍が終息するまで、医療従事者、福祉従事者、学校・保育・幼稚園等を含め、無症状の市民への継続・定期的なPCR検査を実施することを求めました。イギリスでは抗原検査ですが1日100万件の検査体制が出来ています。広島県でも広島市と福山市のすべての事業所の従業員計56万人を対象にPCR検査を集中実施するそうです。松戸市でもいつでもだれでも何度でも無料で受けられる検査体制を作ってほしいと思います。

コロナ終息には、ワクチンとあわせて検査体制が重要です。この2本柱と、そしてさまざまな補償や支援でなんとかコロナを乗り切り、新しい日本の社会を作るため、引き続き日本共産党は市民に寄り添い頑張ります。

【予約がとれなかった方はご連絡を】

今回、予約が出来なかった方は党事務所、または各議員までご連絡ください。

① 接種券番号と②生年月日がわかれば、代わりに予約をお取りできます。ぜひお気軽にご連絡ください。

また、そのほかお困りごとがありましたら遠慮なくご相談ください。解決の道を一緒に探します。

日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会 ☎047-349-1544



うつの史行



山口正子



平田きよみ



ミール計恵

【日本共産党松戸市議団】

*タブーなく真実を伝える“しんぶん赤旗”をぜひお読みください！！

: 日刊紙 1ヶ月3,497円、日曜版 1ヶ月930円です。